

# 進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2013. 1. 21

3, 4年生用 No.76



## 叱られ上手になる

社会に出ると人から叱られるということはしばしばあります。普段から叱られ慣れない最近の若者はそこで切れてしまったり、心がくじけ会社を辞めるということが起きがちです。

自分がしっかりした考えや技術を持っているならばいざ知らず、まだ教わらなくてはならない立場の時に相手の叱り方が気に入らないと短絡的に反発したり、少し叱られたくらいで気弱になり、落ち込んでしまったのではこれからの社会で生きていくことは出来ません。

**若いときは叱られるのは当たり前。むしろ叱ってもらい色々なことを覚え成長するものです。** 雑草が強いのは普段から踏まれ、生きるのにたくましくなっているのです。温室の花はきれいですが、風雪には弱いもの。**雑草の強さをもっと学ぶべき**でしょう。叱られたら素直に自分の悪かったことを振り返り、同じ誤りを繰り返さないようにすればよいのです。叱られたから個人の人格すべてが否定されているわけではありません。

人生では叱られ上手になることが必要です。

**叱られるのが嫌じゃあ、仕事なんか出来ないぜ。** (「飲めば都」、北村薫)

.....コメント.....

人からの助言や指摘において、教わり慣れている人は、うまくそれを吸収したり、消化して、自分のなすべきことをこなしていく。しかし、それが出来ない人は、何かをちょっと言われただけで、固まったり、心がくじけたりして、先に進めなくなる。

自分の勉強や仕事とはいえ、最初から最後まで、自分の思いどおりに出来ることなんてめったにない。

どこかに、他人の意見や要望が入り込んでくるものだ。

教わり慣れること。

いい人生を送るためには必要なスキルだ。



## 笑顔の大切さ

人と話をするときに相手が笑顔で話す場合と無愛想で話す場合では、相手への印象はかなり違ってきます。笑顔で話されると警戒心もなくなり心も打ち解けてきます。サービス業では特にお客さんに対して笑顔で接するように強く教育されるでしょう。

時と場合によっては笑顔ではないことが要求される場面もありますが、人と接するときは笑顔は大切です。**笑顔を見ると気持ちが何となくほっとし温かくなります。**特に幼児の笑顔は見るもの誰でも心が温かくなります。私の父親が昨年老人ホームに入っているときに、そこに働く介護士の皆さんがいつも笑顔を決やさずお年寄りに接している姿をよく見かけました。本当に大変な仕事なのに、介護士の方々の笑顔を見ると気持ちがほっとしました。

「みんなが笑顔プロジェクト」というものがあります。みんなが笑顔になったら、きっと幸せな世界になる。だから、世の中にもっと幸せな笑顔を増やすため活動をしよう！というプロジェクトです。**皆が笑顔を決やさず、関わり合えたなら世の中はどんなに幸せになるかしれません。**現実の世界はいやなことや大変なことが多くありますが、それだけにせめて私たち一人一人が心に笑顔を忘れないでいたいものです。